

2025

大曲仙北中学校総合体育大会 バドミントン大会



期 日 令和7年6月21日(土) 22日(日)

会 場 大仙市大曲体育館

主 催 大曲仙北中学校体育連盟 大仙市教育委員会

共 催 大仙市

主 管 大曲仙北中体連バドミントン専門部

後 援 大仙市バドミントン協会 美郷町バドミントン協会

大仙市スポーツ協会 秋田魁新報社 読売新聞社秋田支局

秋田民報社

omagari semboku badminton

令和7年度 大曲仙北中学校総合体育大会

大会役員

顧問	老古伊佐三	松谷藤川浦	博武雅俊政	行美己也喜	田黒須今鈴	口沢田野木	知龍敏良	明己喬行二	松森栗山	田元林本	知淑暢	己雄守三
会長	菅原和仁											
副会長	栗谷川		学		石川真一				鈴木徹			
参与	藤佐佐加本大小山高佐熊杉	原藤藤道友松口橋藤谷山	聖勝法晃明雅留	一拓力則順静満正彦朗子剛	渡石嵯藤青佐古鈴田藤鈴	辺塚峨原池藤谷木中田木	勇陽康秀研公雄武英幸	悦子弘一悟則悦茂晴之栄	中関三佐村小大小松田澤藤木々	村浦藤田松阪小松田澤藤木	立泰健文瑞博高吉	夫晴誠敦子完穂諭道仁彦
大会委員長	佐藤秀敏											
大会副委員長	鈴木衛											
大会委員	草佐杉伊藤佐小飛千伊	薮藤山藤原藤松嶋葉藤	宏良明日真秀和智	之響誠蓮香洋人輔也也	吉鈴三鈴須高熊池高鈴	澤木浦木田橋谷田橋木	真湧雄良忠宏喜絵	美平朗二彰弥雄子涼知	高相佐佐猪藤佐伊松佐	橋澤藤藤本田木藤井藤	宏哲雄大ゆ憲太朋知大	徳平悦市かり将陽子則翔

大会役員

大会会長	菅 原 和 仁	(大曲仙北中学校体育連盟会長)
顧問	老 松 博 行	(大仙市長)
	伊 藤 雅 己	(大仙市教育長)
参 与	三 浦 龍 市	(大仙市バドミントン協会)
	佐 藤 正 一	(美郷町バドミントン協会)
部 会 長	石 川 真 一	(西仙北中学校 校長)
副部会長	杉 山 剛	(西仙北中学校 教頭)
大会委員長	伊 藤 智 也	(西仙北中学校)
同副委員長	船 山 瞳	(協和中学校)
同 委 員	本大会に参加する選手引率 全教職員	

競技役員

レフェリー (競技役員長)	伊 藤 智 也	(西仙北中学校)
競技副役員長	船 山 瞳	(協和中学校)
デビュティレフェリー (総務部長)	鈴 木 潤	(美郷中学校)
デビュティレフェリー (競技審判部長)	高 橋 俊 英	(秋田県バドミントン協会)
審 判 員	秋田県バドミントン協会	大仙市バドミントン協会 美郷町バドミントン協会 全参加選手

総務部 ※◎印は係長

式 典 係	◎高 山 円	(神代中学校)	鈴 木 潤	(美郷中学校)
巡 視 係	◎池 野 吉 洋	(大曲中学校)	半 田 暁 子	(平和中学校)
救 護 係	◎藤 井 玲 子	(神代中学校)		

競技部 ※◎印は係長

進 行 係	◎後 藤 匡	(西仙北中学校)	池 野 吉 洋	(大曲中学校)
生徒審判係	◎大 沼 拓 也	(美郷中学校)	半 田 暁 子	(平和中学校)
記 録 係	◎伊 藤 智 也	(西仙北中学校)	船 山 瞳	(協和中学校)

令和 7 年度

大曲仙北中学校総合体育大会バドミントン大会 要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主 催 大曲仙北中学校体育連盟 大仙市教育委員会
- 3 共 催 大仙市
- 4 主 管 大曲仙北中学校体育連盟バドミントン専門部
- 5 後 援 大仙市バドミントン協会 美郷町バドミントン協会
大仙市スポーツ協会 秋田魁新報社 読売新聞秋田支局 秋田民報社
- 6 会 期 令和 7 年 6 月 21 日（土）22 日（日） 開場は両日とも 8：00 を予定
【競技日程】 6 月 21 日（土） 監督会議 8：40
開 始 式 9：00
競技開始 9：10 団体戦
個人戦
22 日（日） 監督会議 8：40
諸 連 絡 8：50
競技開始 9：10 個人戦（競技終了後表彰式）
- 7 会 場 大曲体育館
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町 1-1 TEL 0187-63-1122
- 8 参加資格 （1）学校教育法第 1 条に規定する中学校に在籍し、本連盟に加盟している中学校の生徒で、競技要項により大会参加資格を得て、校長が参加を認めた者。
（2）参加生徒は、学校代表としてふさわしく、また、事前に健康診断を受け、日常健康観察の結果異常のない生徒であること。
（3）保護者の同意を得た生徒であること。
（4）過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると考え、満 15 歳に達する年度まで出場できるものとする。
- 9 引率・監督等 （1）引率責任者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。
① 満 20 歳以上であること。
② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
③ 他校と兼務していないこと。
④ 次のいずれかに当てはまる者とする。
ア 教職員免許法に基づく免許を有する者。
イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
ウ 自治体（含む教育委員会）、体育協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修を受講している者。※ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第 7 8 条の 2 に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
（2）コーチについては、校長が認めた者とする。ただし、当該校の校長・中学校教職員・部活動指導員が他校のコーチとしてベンチに入ることは認めない。また、同一人が複数校のコーチにはなれない。
※内部コーチ・・・当該校教職員（非常勤を除く）・部活動指導員。
※外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に部活動の指導に当たっている者。
※校外コーチ・・・クラブ・道場などの指導に当たっている者。
（3）本大会に出場するチーム・プレーヤーの引率者・監督・コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して、大会申込書を作成する。

- 10 参加人員 (1) 個人戦は、申込数を制限しない。
(2) ダブルスは、同一校で編成すること。
(3) 個人戦は、シングルスとダブルスの両方に出場することはできない。
- 11 競技規則 (1) 令和7年度の(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程、及び本大会の監督会議決定事項による。
(2) ウェアとシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査に合格したものを着用すること。
(3) アンダーウェアは、ウェアから露出するものは審査合格品でなくてはならない。なお、ウェアの下に着用することとして、アンダーウェアのみで競技することはできない。
(4) ウェア(上衣)背面中央部には、縦20cm×横30cmのゼッケンを用いて、1列目に「学校名」、2列目に「姓+名の一字目」を必ず表示すること。その際は、「名の一字目」を「姓」よりも小さく表示することとするが、大会運営規程第24条を遵守し、文字列各行の高さは6cm～10cmとすること。
- 12 競技方法 (1) 競技種目は、男・女団体戦、男・女個人戦(単・複)とする。
(2) 個人戦はトーナメント戦、団体戦はトーナメント戦またはリーグ戦とする。
(3) 21点制でゲームを進行する。ただし、熱中症対策のため気温や湿度に応じて、点数制限を設ける場合がある。
- 13 使用球 シャトルは、(公財)日本バドミントン協会の検定に合格した水鳥球を使用する。
- 14 表彰 (1) 団体・個人種目優勝者またはチームには賞状とトロフィーを授与する。
(2) 団体・個人種目において、準優勝、第3位まで賞状を授与する。
- 15 参加料 参加生徒1名につき2,500円とする。※シャトル代高騰のため値上げしております。
- 16 参加申込 (1) 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、組合せ会議当日に持参すること。なお、組合せ会議に参加できない場合は、下記宛てに郵送すること。また、Eメールにて同申込書データも送付すること。いずれも申込期限は、令和7年5月23日(金)とする。
(2) 参加申込書には、校内順位の上位から記入すること。

【申込先】大曲仙北中体連 バドミントン専門部
〒019-2112 秋田県大仙市刈和野字田中蟻塚12
大仙市立西仙北中学校 担当 伊藤 智也
TEL 0187-75-1108 FAX 0187-75-2735
E-Mail ito.tomoya.eq@edu-akita.jp

- 17 抽 選 令和7年6月6日(金)14:30から大仙市立大曲中学校にて各校の引率責任者又は監督により抽選を行い、組合せを決定する。
- 18 そ の 他 (1) 荒天や自然災害、緊急事態等の発生により、本要項に記載する会期内で競技日程が消化できない場合は、本専門部申し合わせ事項に基づき、中止もしくは、競技規模(競技ルール・マッチ時間・マッチ編成等)を縮小して対応する。
(2) 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、別紙「大曲仙北中学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した情報は、競技大会の資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・報道取材・記録発表(記録集)等のほか、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各プレーヤーはこれに同意する。しかし、同意が得られない事情がある場合は、本連盟を通して、秋田県中学校体育連盟及び専門部会へ連絡をし、適切に対処する。特に申し出がない場合は上述内容を承諾したものとする。
(3) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故等は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。※「会場周辺の事故」には、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。

競技上の注意

全般的な内容について

1. この大会は、令和7年度の（公財）日本バドミントン協会競技規則および同大会運営規程ならびに同公認審判員規程、秋田県中体連バドミントン専門部会議での決定事項により実施する。
2. 制汗を目的とするもの以外のものは、身に付けないこと。ゼッケンは4点で留めることとする。
3. マッチ中、プレーヤー・コーチ・チーム関係者はタブレット端末・携帯電話等のモバイル機器を使用してアドバイスをしてはならない。また、アリーナでは携帯電話の使用は一切認めない。
4. マッチが連続する場合は、前のマッチ後10分間を確保して次のマッチを開始する。
5. 監督・コーチの服装は、襟付きのシャツ（ポロシャツ可）・長ズボンを着用とする。
6. 個人戦のアドバイザーの変更は6月21日（土）の監督会議での報告・承認をもって最終とする。

個人戦について

1. 個人戦のコーチングシートに着席できるのは、監督を基本とした2名までとする。
監督の他は、団体戦で登録されたコーチ、個人戦で登録されたアドバイザー、同校の登録プレーヤーとする。同校の登録プレーヤーがコーチングシートに着席する場合は、必ずゼッケンをつけること。
代理監督以外は、複数校のかけもちや他校の中学校教職員・校長は認めない。
2. マッチ開始前の棄権については、事前に監督が届け出ること。
3. マッチ前練習はその日の最初のマッチのみ2分間行う（シングルスの場合は対戦相手と、ダブルスの場合はパートナーとの練習）。シャトルはプレーヤーが持参する。なお、一方のプレーヤーのみが最初のマッチとなった場合は両者とも行う。
4. 主審・ラインジャッジは、前のマッチの敗者と線審割のコートを各学校で責任をもって行うこととする。ただし、主審については準々決勝からはこの限りではない。個人戦の第一試合の主審については、審判部が行い、以降のマッチについては競技部生徒審判係が指名する。

団体戦について

1. オーダー用紙は、放送の指示に従い、オーダー交換所に提出すること。
2. マッチ前の練習は、最初の対戦のみ、挨拶後に2分間両校同時に若番チームが若番コートを使って行う。
3. マッチの順序は第1複・単・第2複を基本とし、先に2つ勝った方を勝ちとする。その際、いずれか2試合を先取した時点で打ち切りとする。
4. 同一プレーヤーがシングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
5. ベンチに入れるのは、監督1名・マネージャー又はコーチ1名・プレーヤー（エントリーメンバーのみ）5名～7名までの最大9名とする。
6. ラインジャッジは各校で協力して行う。

審判上の注意

1. すべてのマッチを、21点ラリーポイント制2ゲーム先取の3ゲームマッチで行う。スコアが20点オールになった場合には、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となる。スコアが29点オールになった場合には、30点目を得点したサイドがそのゲームでの勝者となる。
2. 主審が認めたとき以外はプレーの中断を認めない。プレーヤーが、プレーを故意に遅らせたり中断したりすることはできない。コート内を不必要に歩き回ったりすることも許されない。また、インターバルを除き、審判の許可なしにコートを離れてはいけない。
3. タオルの使用や給水はインターバル時に限る。ただし、主審の判断ですばやいたオルの使用や給水が許可されることがある。また、水分補給の容器については、蓋付きのものを使用すること。
4. シャトルは本部から渡されたシャトルを使用すること。シャトルの交換が必要かどうかは、主審が決定する。
5. すべてのマッチ中に、一方のサイドのスコアが11点になった時、60秒を超えないインターバルを認める。第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。主審は、11点のインターバルでは40秒経過したら、マッチ間のインターバルでは100秒経過したら「20秒」とコールする。「20秒」のコールで、コーチは速やかにコートから離れること。
6. アドバイスについては、各インターバルのほか、シャトルがインプレーでない場合で、プレーヤーがサービスとレシーブのために位置につくまでの間に限りアドバイスを受けることができる。シャトルがインプレーの時は、コート外からのいかなる種類のアドバイスも認められない。
7. コーチは、マッチ中、指定された席に着席するものとし、コートのそばに立ってはいけない。もし、コーチがほかのコートに移動したければ、必ずシャトルがインプレーでない時にすること。

会場での注意事項

1. プレーヤーのアリーナへの入退場は、本部席に向かって正面の扉のみを使用すること。
2. 応援は、2階観客席で行いコートサイドでは行わないこと。
3. マッチ中の応援等はゲームの進行を妨げないようにすること。
4. タイムテーブルの変更もあり得るので、放送には十分に気をつけること。
5. 貴重品の管理は、各校・各自で責任をもって行うこと。
6. 体育館のアリーナで練習を行うこと。アリーナ以外の場所では練習をしないこと。
7. ゴミは各校毎に管理し、すべて持ち帰ること。
8. 昼食は、各自でマッチの進行にあわせて、観客席でとること。
9. 体育館は土足厳禁であるため、外履きをシューズケース等に入れ、控え場所におくこと。
10. フラッシュを使用しての撮影は絶対にしないこと。競技に影響するため、撮影する前にカメラの設定を必ず確認すること。
11. 横断幕は、観戦の妨げにならないように配慮して設置すること。また、アリーナに落ちてこないよう注意すること。

大会参加の配慮事項

安全性に配慮して行います。競技のルール等は大きく変わりませんが、競技中や待機中、観戦の際に配慮することなど細かい約束を設けました。以下に示しますので、必ず一読し、大会運営にご協力ください。

1. 本大会へは、保護者の参加承諾を得た生徒のみが参加できることとする。
2. 発熱がある方、発熱の疑いや風邪症状のある方は入場をご遠慮ください。
3. 大会当日の発熱等による棄権時は、会場に行かず、メール及び電話等で連絡する。(各校の担当の先生へ連絡する)
4. 競技中は、専門部が定めた範囲で適宜、会場の換気を行うものとする。
5. 共用スペースの利用を少なくするために、下足は各自で袋に入れ管理すること。玄関の下足棚の利用は禁止とする。
6. 2階ギャラリーの座席については、各校ごとの割当に従って使用すること。
7. マッチを待つプレイヤーは、決められた場所で待機すること。また、自身のマッチ・役割(敗者審判等)が終了したら、指定された席で観戦または待機すること。
8. コートへの入退場は、それぞれ指定された時間に、速やかにコートに集合する。
9. 競技に関しては、以下の点に留意すること。
 - ①サービス高を示すためのリボンは、今大会は使用しない。
 - ②コートサイドには、かごやドリンクケースを設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに収容する。こぼした時は、モップ等で拭き取る。(自分のタオルを使用して拭かない)
 - ③ラケット・タオルの貸借はしない。
 - ④マッチ開始と終了時の握手は行わない。
 - ⑤汗をコート内やコートサイドに投げない。
 - ⑥床の汗ふきは、モップもしくは所定の用具を使用する。
 - ⑦シューズの裏を手でふかない。

前年度大会 優勝

○男子団体

○女子団体

大曲中学校

平和中学校

○男子シングルス

○女子シングルス

太田 真緒 (大曲中)

今 紗雪 (平和中)

○男子ダブルス

○女子ダブルス

加藤 悠真、後藤 秀太 (大曲中)

田口 歩悠奈、照井 愛梨 (美郷中)

開始式・表彰式の次第

【開始式】

- ①前年度大会の成績紹介
- ②開会宣言
- ③諸連絡

【表彰式】

- ①成績発表
- ②表彰
- ③大会部会長挨拶

★過去の大会結果等はこちらをご覧ください。秋田県中体連バドミントン専門部→



中学生に健全なスポーツ活動をさせるために・・・

秋田県中学校体育連盟

選手としての心構え

- 1 「あいさつは大きな声で元気よく」から始めよう。
- 2 安全面での注意を忘れない。自分の体調に合わせて無理をしすぎないこと。
- 3 ルールや審判の判定に従うこと。
- 4 感情的にならず冷静にプレイすること。興奮したり相手をヤジったりしないこと。フェアプレイの精神で正々堂々と互いの技を競い合おう。
- 5 自分自身のために、そしてチームのために一生懸命に働くこと。
- 6 コーチやチームの仲間、相手と協力すること。相手チームを尊重しよう。
- 7 プレイを楽しみ、好きなスポーツをしていることに感謝しよう。すばらしいプレイには敵・味方関係なく拍手をおくり、讃え合おう。
- 8 会場をきれいにするために「来た時より美しく」を心がけ、ゴミは持ち帰ろう。

指導者(コーチ)としての心構え

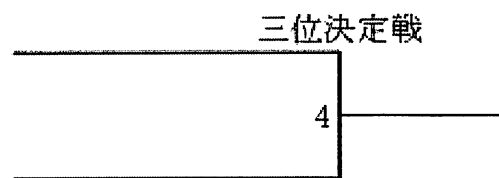
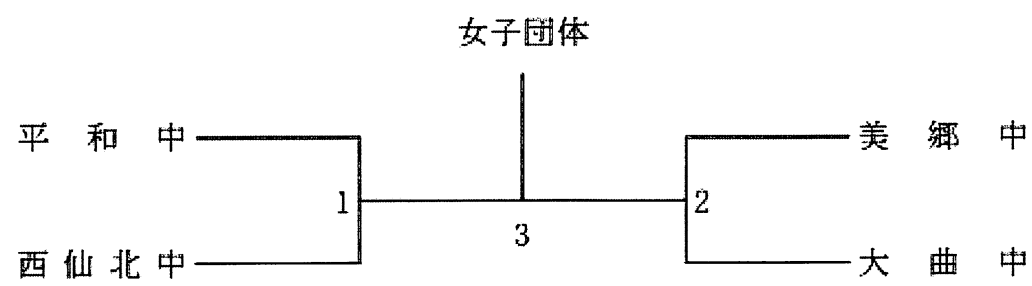
- 1 ミスした子供のことを感情的に怒鳴ったり、笑ったりしないこと。
- 2 子供たちにルールに従ってプレイするように指導すること。
- 3 勝ち負けにこだわりすぎて、体罰や行き過ぎた指導をしないこと。
- 4 常に最新の指導理論や指導方法、子供の発育・成長に関する理論を自ら学ぶ姿勢を持ち続けよう。
- 5 選手の発達段階や能力や安全面に配慮し、怪我の防止に努めよう。特に熱中症の予防のために水分の補給や休憩、健康観察等で個人差にも配慮すること。

保護者としての振る舞い

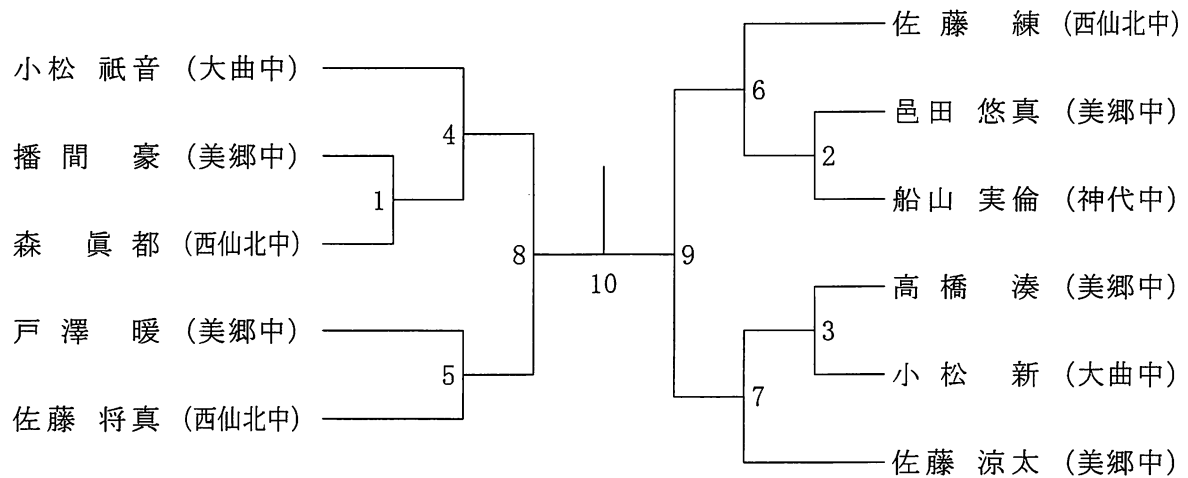
- 1 子どもたちは自らの楽しみのためにプレイしているのであり、決して親のためではないことを忘れないこと。
- 2 勝ち負けよりも子どもたちの努力や行動に注目しよう。すばらしいプレイには敵・味方関係なく拍手をおくり、讃え合おう。熱の入いりすぎた応援や、相手チームや審判へのヤジは慎みましょう。
- 3 常にルールに従ってプレイするように子どもたちにすすめよう。
- 4 ミスを叱ったり、笑ったりしないこと。
- 5 審判の判定を尊重し、同様に子どもたちにも尊重するように教えよう。
- 6 コーチ、指導者、審判や他の保護者への感謝の気持ちを示そう。
- 7 会場をきれいにするために「来た時より美しく」を心がけ、ゴミは持ち帰ろう。身近な大人が子どもに手本を示し、正しいマナーを示しましょう。

最近、スポーツにおけるマナーの向上やフェアプレイの精神の大切さが叫ばれています。試合中の選手のアンフェアな態度やマナーの悪さ、応援側の保護者のマナー低下の問題（汚いヤジ、ゴミのポイ捨て、駐車違反等）など今一度反省し、スポーツを通して学ぶことの価値を関係者一同で見直しましょう。中学生の大会が健全な心を育てる場になることを願い、みなさんのご協力をお願いいたします。

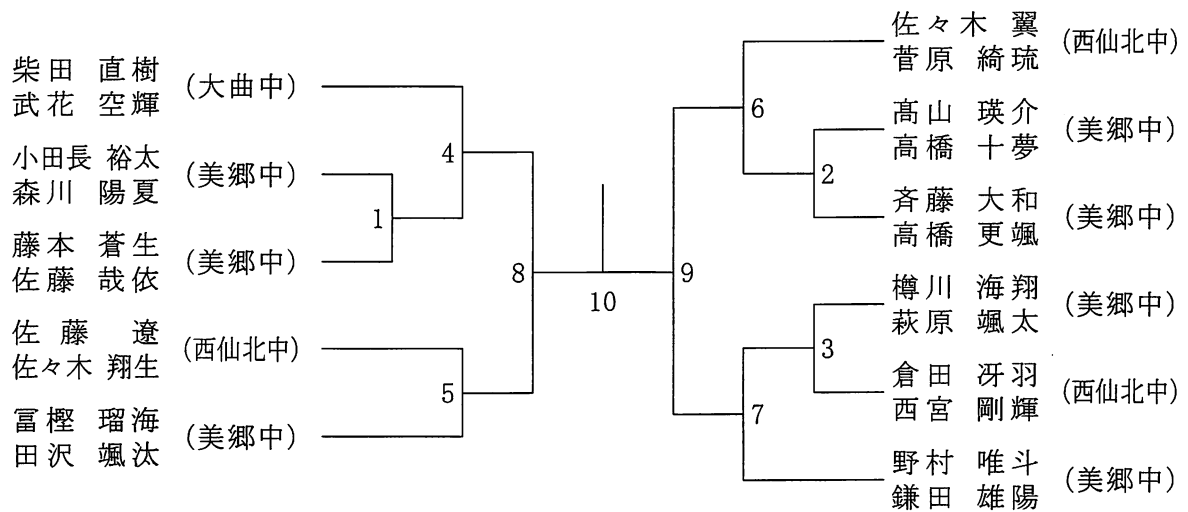
男子団体	美郷中学校	西仙北中学校	大曲中学校	勝 敗	順位
美郷中学校		1	3		
西仙北中学校	1		2		
大曲中学校	3	2			



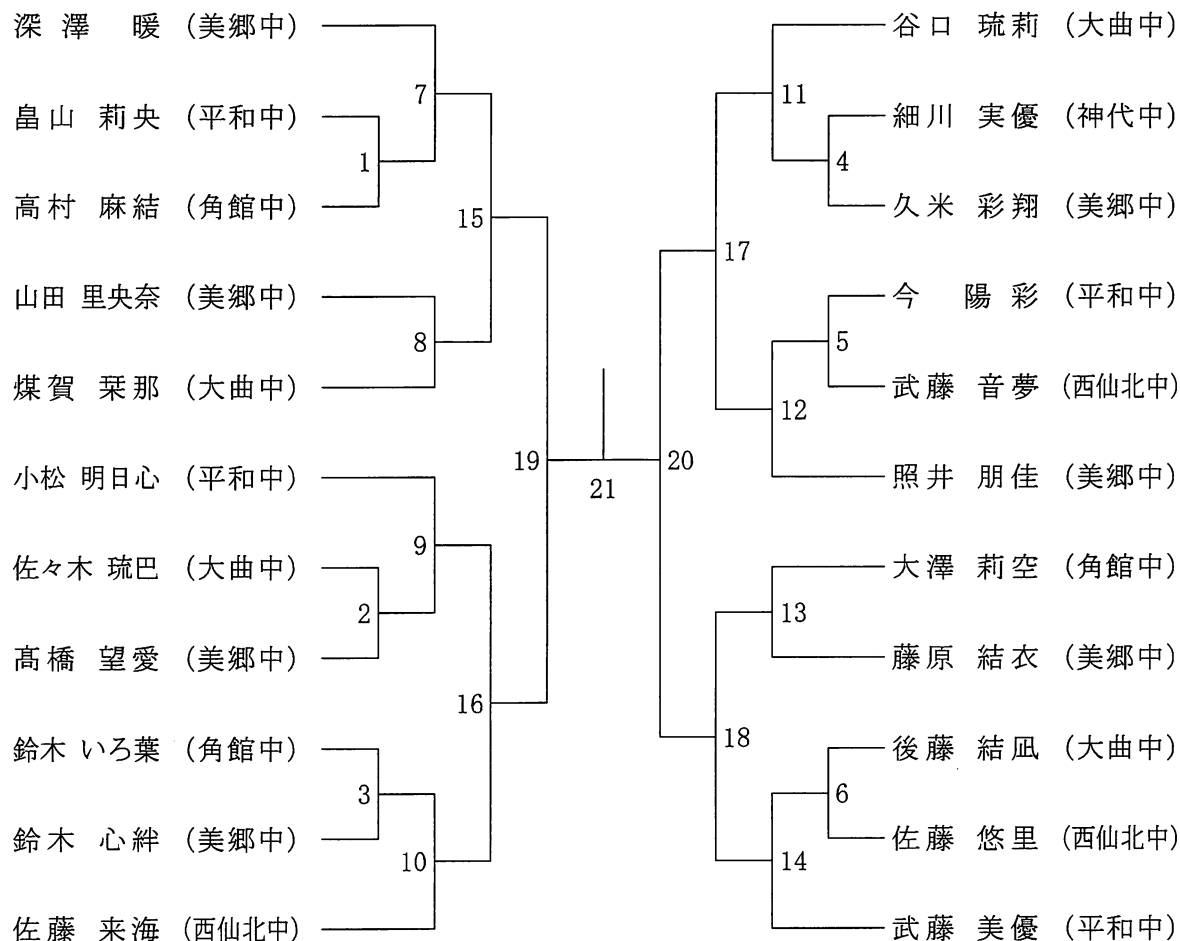
男子シングルス



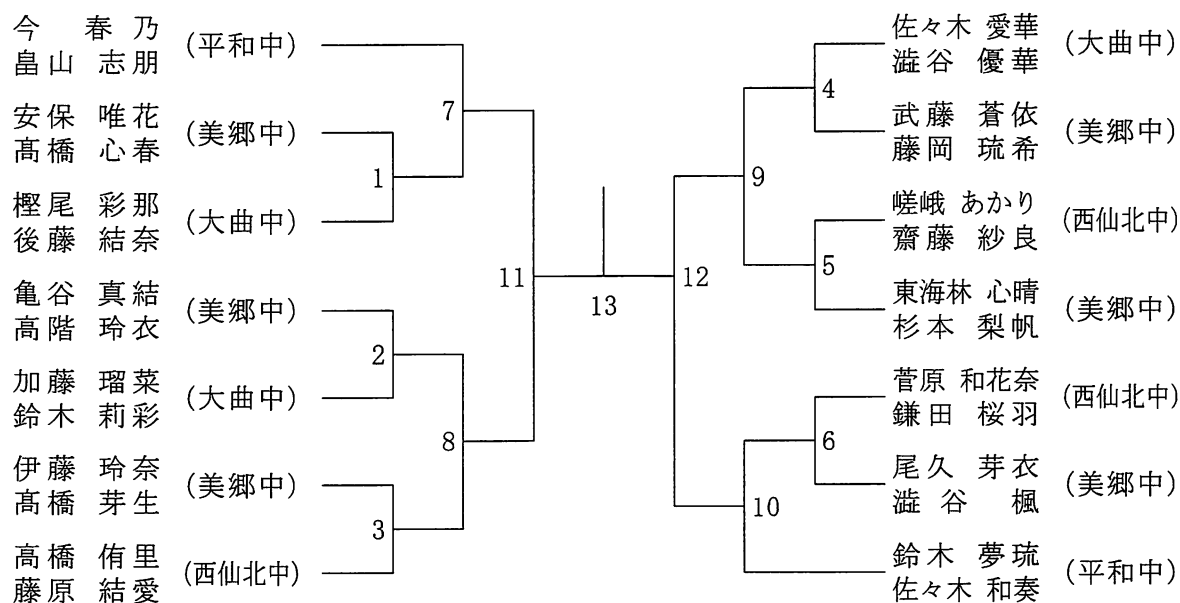
男子ダブルス



女子シングルス



女子ダブルス



会場座席配置図



観客席の1列目と2列目は選手の応援席としますので荷物等は置かないようご協力をお願いいたします。

令和7年6月21日（土）団体戦・個人戦 タイムテーブル

		1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート
練習割当	8:10	美郷女子	美郷女子	美郷女子	大曲男子	大曲女子	大曲女子	平和女子	平和女子
	8:30	美郷男子	美郷男子	美郷男子	西仙北男子	西仙北男子	西仙北女子	西仙北女子	仙北市
線審割当		美郷	美郷	美郷	大曲 仙北市	平和	西仙北	西仙北	大曲
	9:00	開 始 式							
	9:10	GT-1	GT-1	GT-2	GT-2	BT-1	BT-1	BT-1	
	9:50	GT-決勝	GT-決勝	GT-三決	GT-三決	BT-2	BT-2	BT-2	
	10:30	GS-1	GS-2	GS-3	GS-4	BT-3	BT-3	BT-3	
	11:00	GS-5	GS-6	GD-1	GD-2	GD-3	GD-4	GD-5	GD-6
	11:30	BS-1	BS-2	BS-3	BD-1	BD-2	BD-3	GS-7	GS-8
	12:00	GS-9	GS-10	GS-11	GS-12	GS-13	GS-14		
	12:30	諸連絡・片付け							

※ すべて21点ゲームで行う。ただし、団体戦は勝敗が決まり次第打ち切り。

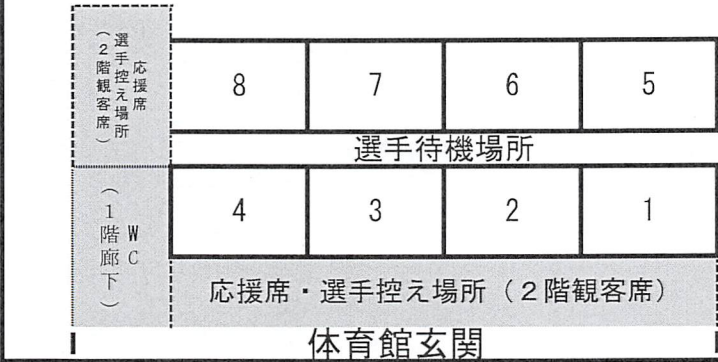
令和7年6月22日（日）個人戦 タイムテーブル

		1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート
練習割当	8:10	GS-15	GS-16	GS-17	GS-18	BS-4	BS-5	BS-6	BS-7
	8:25	GD-7	GD-8	GD-9	GD-10	BD-4	BD-5	BD-6	BD-7
線審割当		美郷	美郷	美郷	大曲 仙北市	平和	西仙北	西仙北	大曲
準決勝	9:10	GS-15	GS-16	GS-17	GS-18	BS-4	BS-5	BS-6	BS-7
	9:50	GD-7	GD-8	GD-9	GD-10	BD-4	BD-5	BD-6	BD-7
	10:30	GS-19	GS-20	BS-8	BS-9	GD-11	GD-12	BD-8	BD-9
決勝三決	11:10	GS-決勝		BS-決勝		GD-決勝		BD-決勝	
	11:50	表彰式・片付け							

※ すべて21点ゲームで行う。

※ 試合の進行状況によって、コートの変更を行うことがあります。

会場見取り図と練習コート割り



※各コート線審・得点版に関しては、各チームで責任をもって行うこと。人数が不足する場合は、速やかに本部に知らせること。

1日目コート練習 8:10～8:50
2日目コート練習 8:10～8:40
コート練習終了後、コート整備